

MoTeC

A Bosch Company

1.5



M1 TUNE 1.5

パッケージ読み書きガイド

ファームウェアパッケージの読み込み・書き込みガイド

M1 ECU へのパッケージ書き込みには、運用目的に応じて次の **2 つの方法**があります。

① 既存 ECU からデータを読み込み、編集して書き込む方法

運用中の ECU から現在のパッケージを取得し、必要な変更を加えて再度 ECU に書き込む手順です。既存車両の調整や仕様変更時に使用します。

② MoTeC ONLINE からベースパッケージを取得し、新規に書き込む方法

新規プロジェクト開始時や ECU 初期導入時に、MoTeC ONLINE からベースデータをダウンロードし、ECU に適用する手順です。

本書の構成

本書では、上記 **2 つの運用パターン**をどちらも扱います。作業目的に応じて、以下の該当セクションから手順を進めてください。

- **既存 ECU からデータを読み込み、編集して書き込む手順**
- **MoTeC ONLINE からベースパッケージを取得して書き込む手順**

事前準備

本書のいずれの手順を実施する場合も、以下の準備が必要です。

- **インストールガイド**に従い、PC に **M1 Tune 1.5** が正しくインストールされていること
- **PC 接続ガイド**に従い、**ECU と PC 間の通信が正常に確立していること**

本書の対象範囲について

本書では、「読み込み／書き込み手順」そのものを解説します。ただし、いずれのパターンにおいてもパッケージ内容の編集作業（調整値の変更、マップ編集、補正設定など）は本書の範囲外とします。

本書は「パッケージをどのように読み込み、ECU に書き込むか」を扱う手順書であり、編集内容は車両ごとに異なるため、本書では扱いません。別途、使用方法などのガイドを参照お願いします。

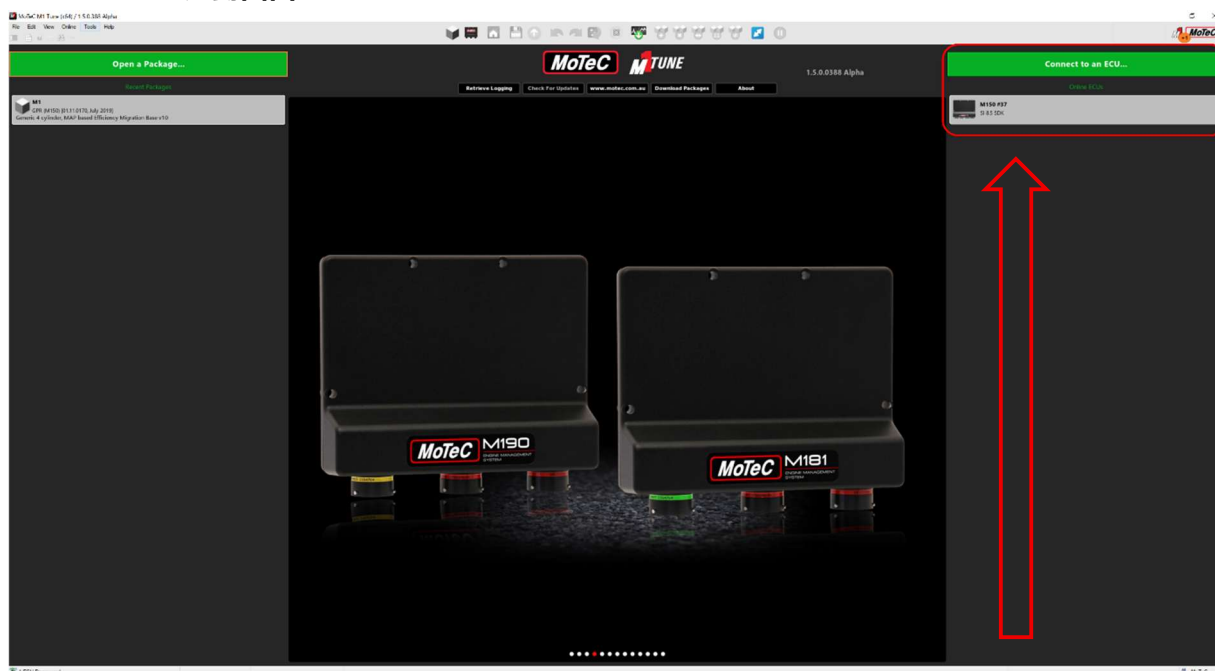
— 目次 —

1. M1Turn1.5 へ読み込み	
1.1 既存 ECU からのデータの読み込み	P 3
1.2 新規ベースパッケージの読み込み	
1) ベースデータのダウンロード	P 4
2) M1Turn1.5 へインポート/読み込み	P 6
2. ECU へ書き込み	P 8

1. M1 Tuen1.5 へ読み込み

1.1 既存 ECUからのデータの読み込み（車両の現状データ）

M1 Turn1.5 起動画面



事前準備が完了していれば右上部の「Connect to an ECU」に接続した ECU が表示されます。
問題なければ対象 ECU をクリックすると、ECU よりデータが読み込まれます。

1.2 新規ベースパッケージの読み込み

1) ベースデータのダウンロード

MoTeC Online M1 Packages からエンジン仕様に近いベースデータをダウンロードし PC の任意の場所に保存。
(https://moteconline.motec.com.au/Package?rand_token=431821020426)

Type	Name	Version Name	Hardware	ID	Part #
	Audi V10 BUJ-07LY 2009	May 2015	M182	302	23136
	Ford Fiesta ST 2013 1.6 EcoBoost-SCTI (M182)	March 2014	M182	412	23006
	GP Lite (M130)	September 2019	M130	1061	23456
	GP Marine (M130)	June 2020	M130	1327	23653
	GP Marine (M150)	June 2020	M150	1277	23653
	GP Marine (M170)	June 2020	M170	1979	23653
	GP Marine (M190)	June 2020	M190	1978	23653
	GP PWC (M130)	June 2020	M130	1283	23001
	GP PWC (M150)	June 2020	M150	1320	23001
	GP PWC (M170)	June 2020	M170	2017	23001
	GP PWC (M190)	June 2020	M190	2018	23001
	GPA (M130)	July 2019	M130	1305	23061
	GPA (M150)	July 2019	M150	1306	23061
	GPA (M170)	July 2019	M170	1307	23061
	GPA (M190)	July 2019	M190	1308	23061
	GPA-DI (M122)	March 2020	M122	1198	23453
	GPA-DI (M141)	March 2020	M141	1195	23453
	GPA-DI (M142)	March 2020	M142	1196	23453
	GPA-DI (M182)	March 2020	M182	1197	23453
	GPA-IGN (M130)	July 2019	M130	1862	23627
	GPA-IGN (M150)	July 2019	M150	1863	23627
	GPA-IGN (M170)	July 2019	M170	1860	23627
	GPA-IGN (M190)	July 2019	M190	1861	23627
	GP-AT (M130)	November 2018	M130	856	23393
	GP-AT (M150)	November 2018	M150	857	23393

ファームウェア名（機種）で表示されています。
対象ファームウェアと機種を選択する。
例：GPA(M130)を選択

全部で 6 頁あるので切り替えて選択する

GPA(M130)を選択後、表示される画面で赤囲み部分を確認



Firmware GPA (M130).July 2019

M130 Firmware









Details

ID	Licence
1305	GPA (M130).July 2019
Name	Type
GPA (M130)	Public
Version	Part
July 2019 (1.11)	M1 GPA (23061)

表示されたパッケージから希望のものを選択する

この画面で左の緑の枠内の  ダウンロードまたは  メール送信を選択する事も可能

Packages for this Version: July 2019

	Name	Version
 	Generic 4 cylinder, MAP based Efficiency Migration Base v10	July 2019 (1.11.0203)
 	Generic 4 cylinder, MAP based Efficiency Migration Base v9	July 2019 (1.11.0159)
 	Generic 4 cylinder, MAP based Efficiency Migration Base v8	July 2019 (1.11.0099)
 	Generic 4 cylinder, MAP based Efficiency Migration Base v7	July 2019 (1.11.0099)
 	Generic 4 cylinder, MAP based Efficiency Migration Base v6	July 2019 (1.11.0041)



選択

M130 用の汎用 4 気筒エンジン向け、MAP ベースの効率モデルを使った基本パッケージ (2019 年版) V10

Package GPA (M130).July 2019 "Generic 4 cylinder, MAP based Efficiency Migration Base v10"

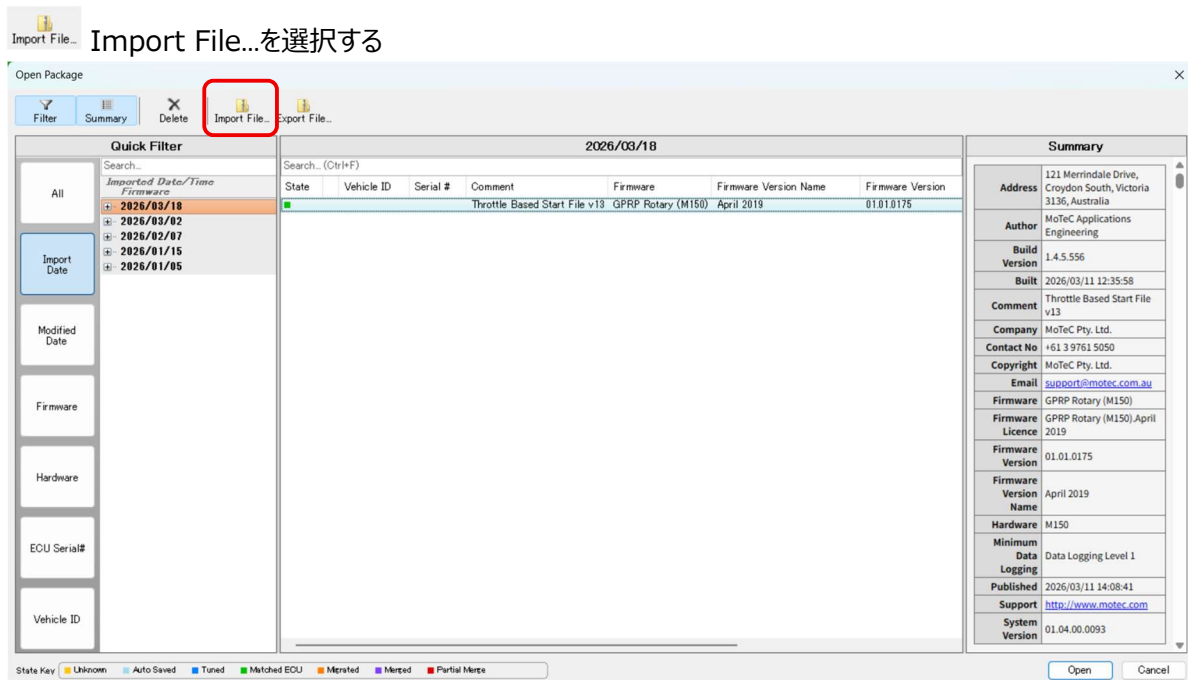
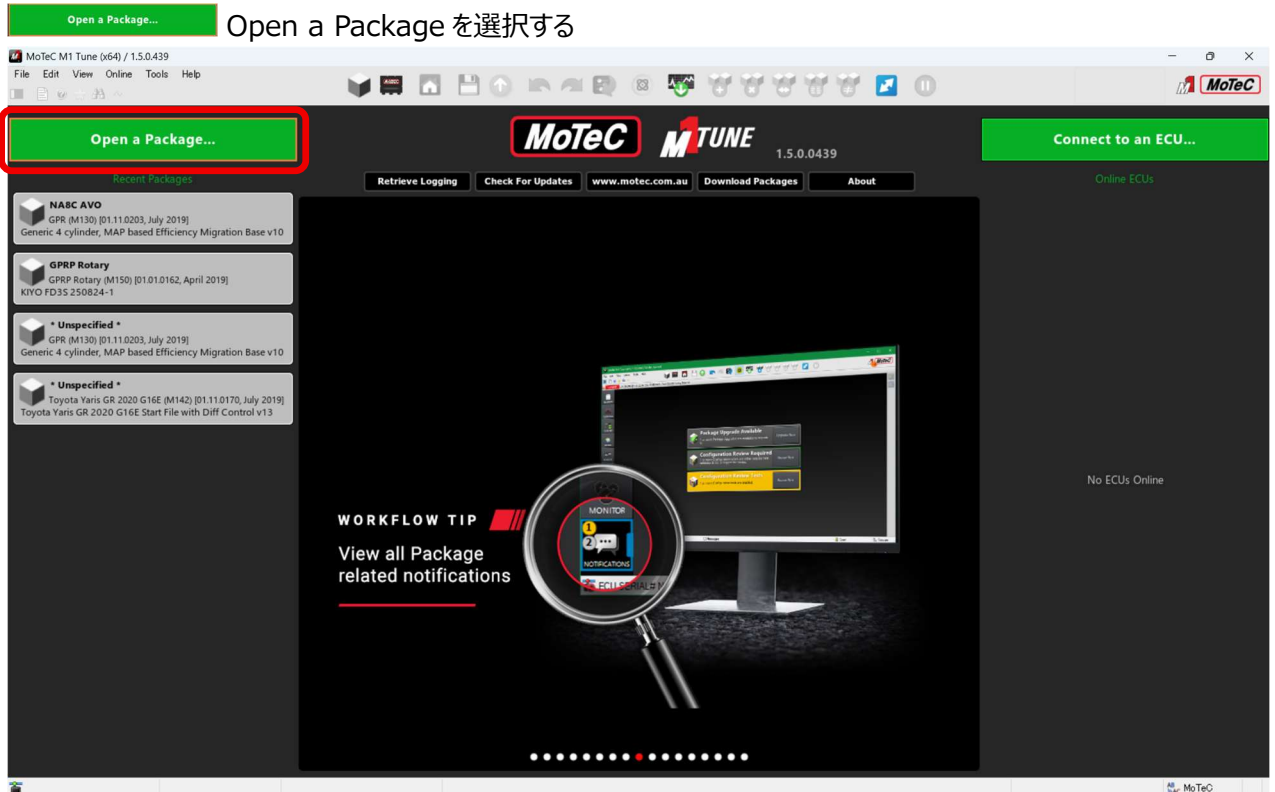
Firmware	Firmware Version
GPA (M130).July 2019	01.11.0203
Comment	Upload Date
Generic 4 cylinder, MAP based Efficiency Migration Base v10	15/08/2025
Licence	
GPA (M130).July 2019	

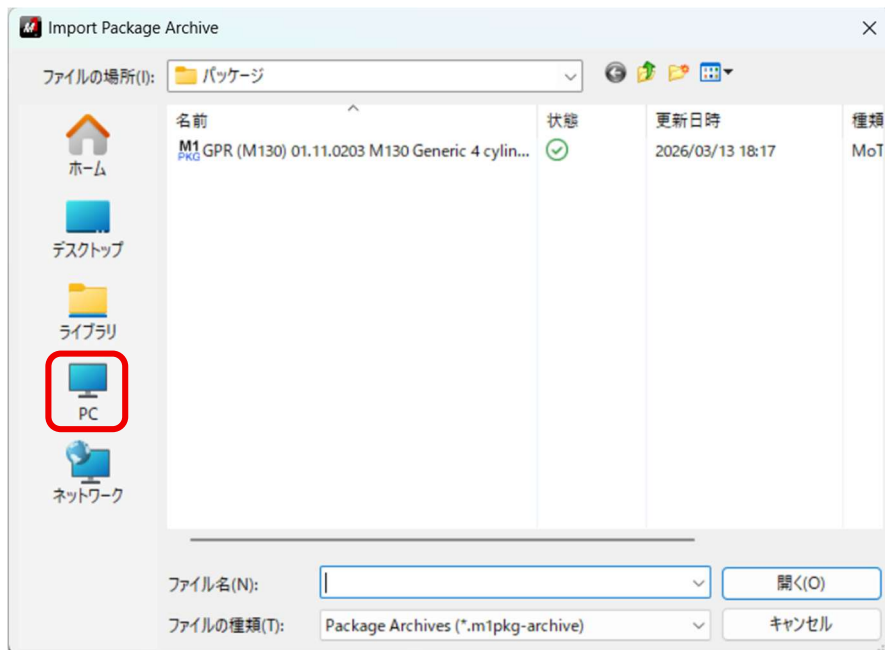
 Download Package  Email Package

緑の枠内の  ダウンロード、または  メール送信を選択する

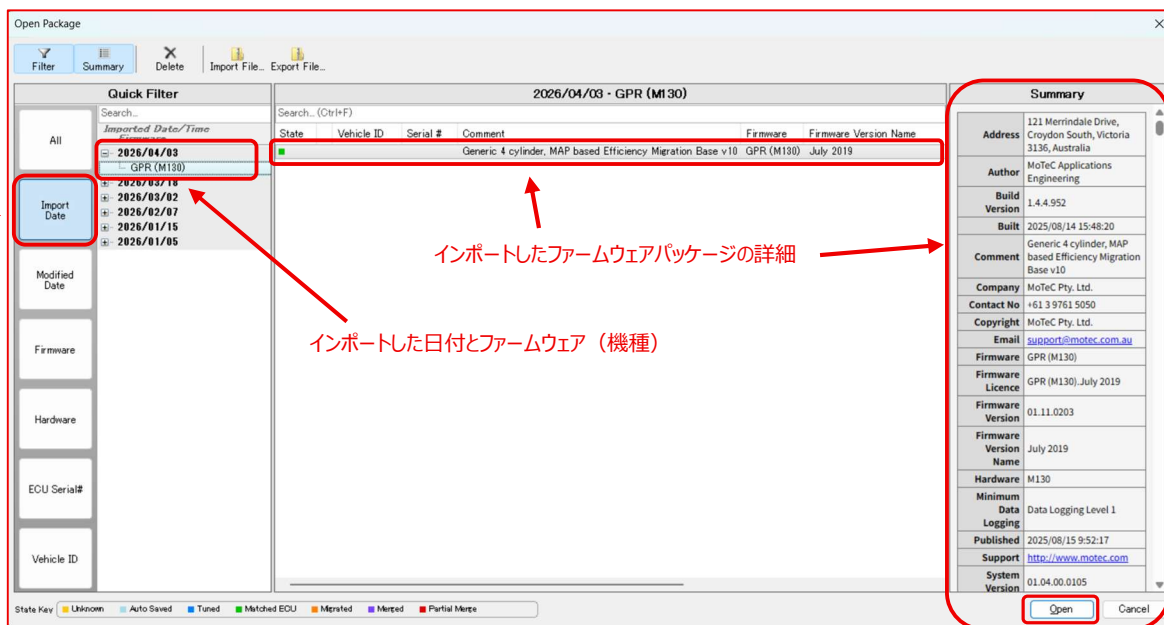
ダウンロード、または、メール受信後にパッケージを任意のフォルダに保存する。

2) M1Turn1.5 ヘインポート/読み込み






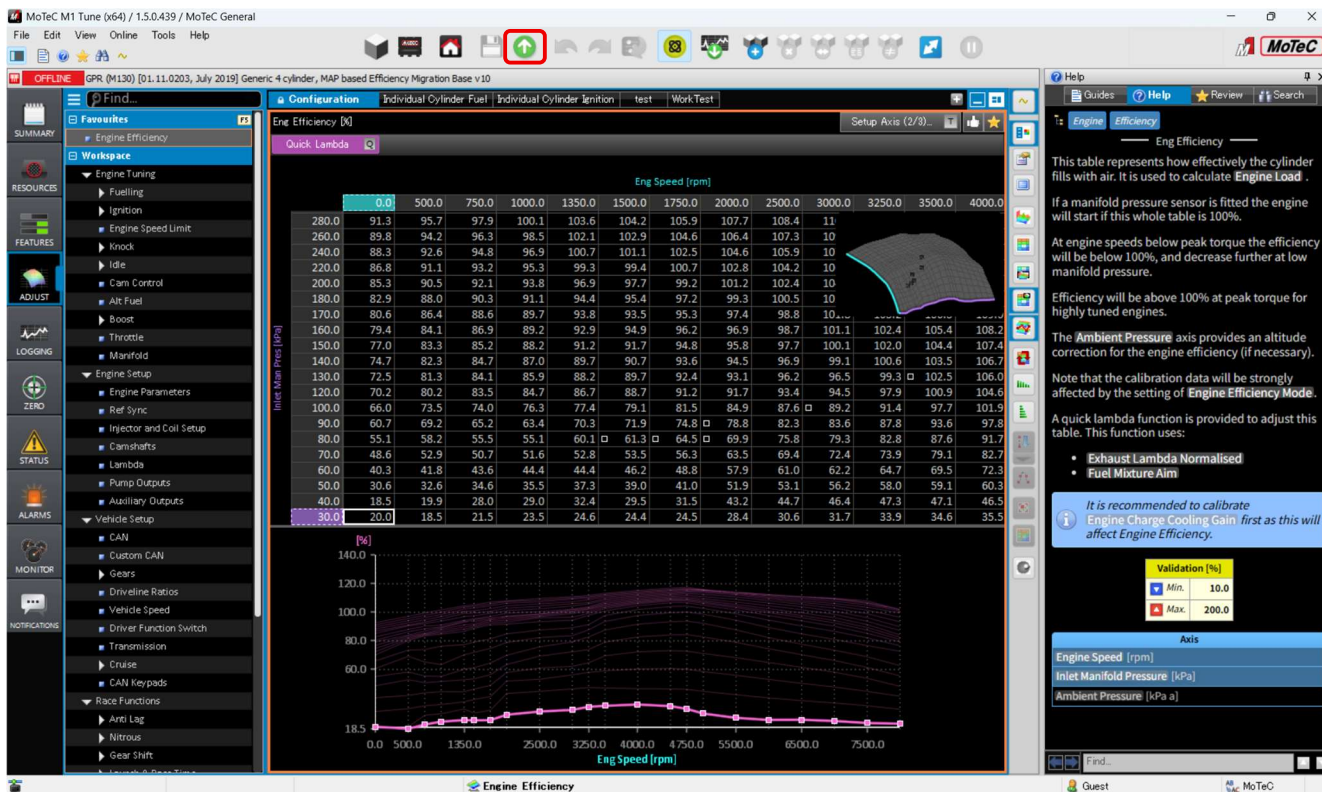
「1. ベースデータのダウンロード」で保存した任意の場所にあるファームウェアパッケージを選択し、**開く(O)** 開くをクリックすると M1Turn へインポート（登録）されます。（**PC** をクリックすると、パソコン内部のフォルダを参照できます）



インポート（登録）したファイルに間違いがないこと確認し、選択後 **Open** Open をクリックすると、M1Turn へファームウェアパッケージが読み込まれます。（登録済みパッケージを開き読み込み）

2. ECU へ書き込み

上部にあるツールバーから  [Send the Package to the ECU]をクリックすると、M1Turn に読み込んでるデータを ECU へ送信し書き込み。



書き込み時のエラー動作（パッケージ送信時の挙動）

パッケージ送信（Send Package）を実行した際、以下の条件を満たしていない場合は ECU への書き込みは行われず、M1 Tune により送信が拒否されます。いずれのケースでも **ECU には一切書き込まれません**。条件を満たした状態で、改めて Send Package を実行する必要があります。

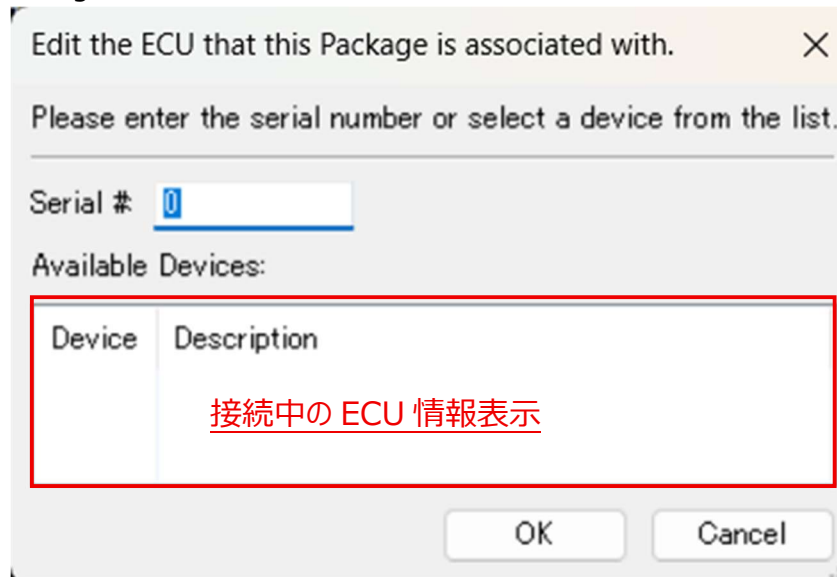
1. Target ECU Serial が未設定（0 のまま）
2. Target ECU Serial が ECU と一致しない場合
3. ライセンスが不一致の場合

詳細は次頁以降

1. Target ECU Serial が未設定 (0 のまま)

ダウンロード直後のパッケージなど、Target ECU Serial が「0」の場合、送信時に **シリアル番号不一致エラー** として扱われます。

- ECU への書き込みは行われません
- Target ECU Serial の設定画面が表示されます

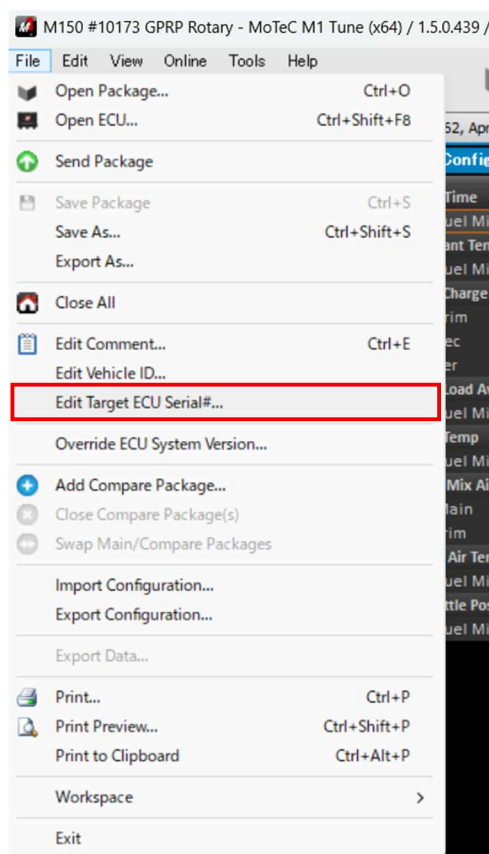


- 接続中の ECU を選択し、正しいシリアル番号を設定した後、**再度 Send Package を実行する必要があります**

2. Target ECU Serial が ECU と一致しない場合

パッケージに設定されているシリアル番号が、接続中の ECU のシリアル番号と異なる場合、誤書き込み防止のため送信は拒否されます。

- ECU への書き込みは行われません
- 「別の ECU 用のパッケージです」等のエラーが表示されます。
- File > Edit Target ECU Serial# から正しいシリアル番号に修正した後、**再度 Send Package を実行する必要があります。**



3. ライセンスが不一致の場合

パッケージが要求するライセンスが ECU に登録されていない場合、送信は拒否されます。

- ECU への書き込みは行われません
- ライセンスエラーが表示されます
- ライセンスを登録しない限り、送信を進めることはできません
- 必要に応じ AVO へご相談をお願いします。